

計画改訂の視点

都市計画マスタープランは、以下の視点で見直し案を作成した。

村上市都市計画マスタープラン改訂の主なポイント

■時代情勢の変化（赤文字・赤枠等）

- ・統計データの更新（国勢調査の結果：平成17年→令和2年（一部平成27年））
- ・元号の変更（平成→令和）
- ・「コンパクトなまちづくり」→「コンパクト+ネットワークのまちづくり」
- ・防災に関する政策強化（国土強靱化計画）
- ・SDGsの思想 など

■本市の都市整備の進捗との整合（青文字・青枠等）

- ・都市計画区域の変更、用途地域の見直し
- ・日東道の整備、都市計画道路の整備
- ・荒川地域国道7号沿道の土地利用
- ・下水道の整備
- ・村上総合病院の移転
- ・スケートパーク整備 など

■上位・関連計画との整合（緑文字・緑枠等）

- ・第3次村上市総合計画（「拠点地域」と「機能別拠点」の位置づけ）
- ・人口ビジョン
- ・村上市景観計画、歴史的風致維持向上計画
- ・村上駅周辺まちづくりプラン
- ・村上市地域公共交通計画 など

■その他（茶文字等）

- ・表記の訂正（「空家」→「空き家」など）
- ・その他言い回し など

なお、見直した項目は、計画案全体とした。

■もとの計画

- ・村上市都市計画マスタープラン（平成22年3月：村上市）

■見直した項目

- ・計画全般